

SIRBIM連携

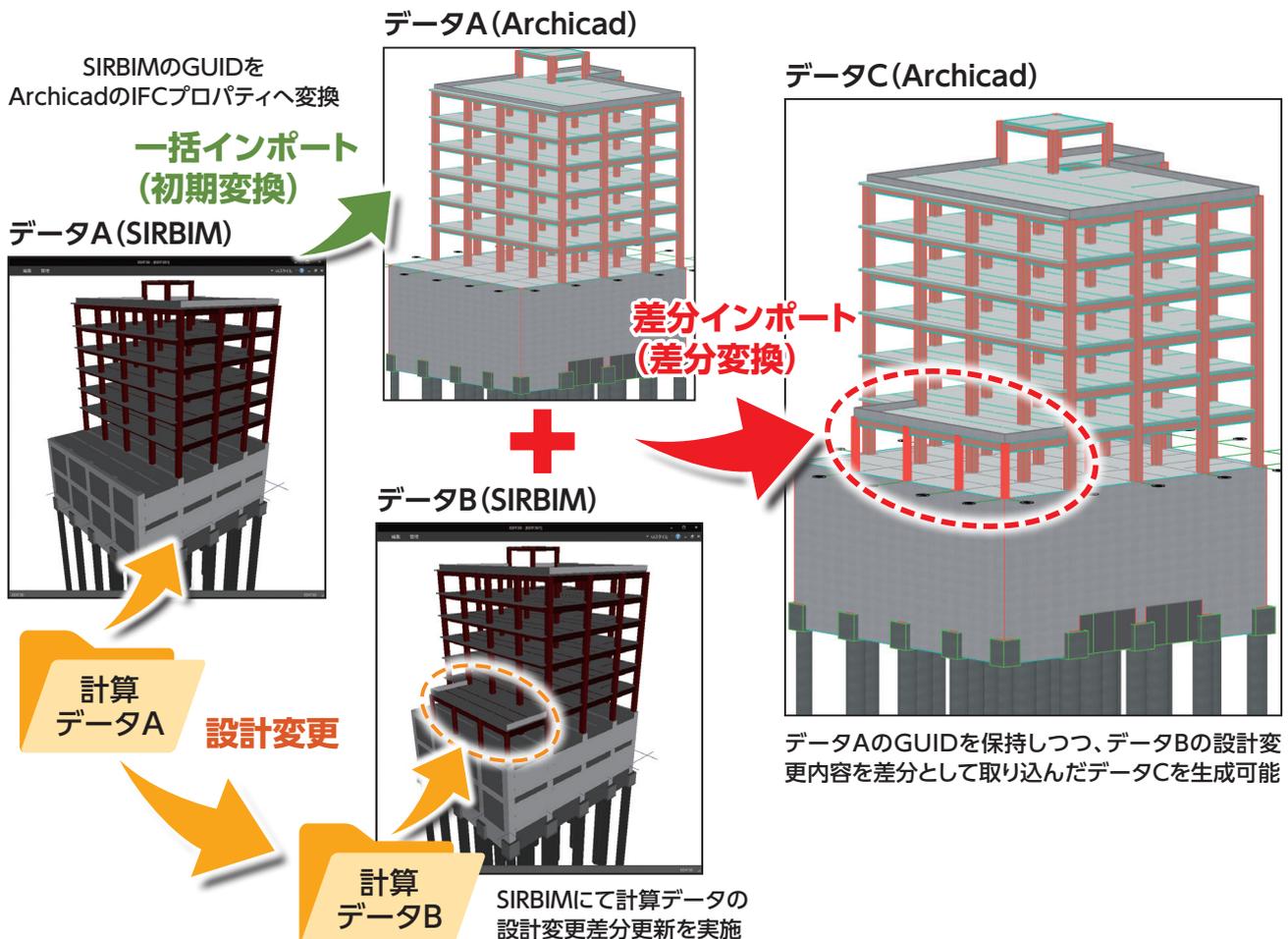
構造BIMモデル連携システム

for Archicad

GRAPHISOFT Archicad 対応版

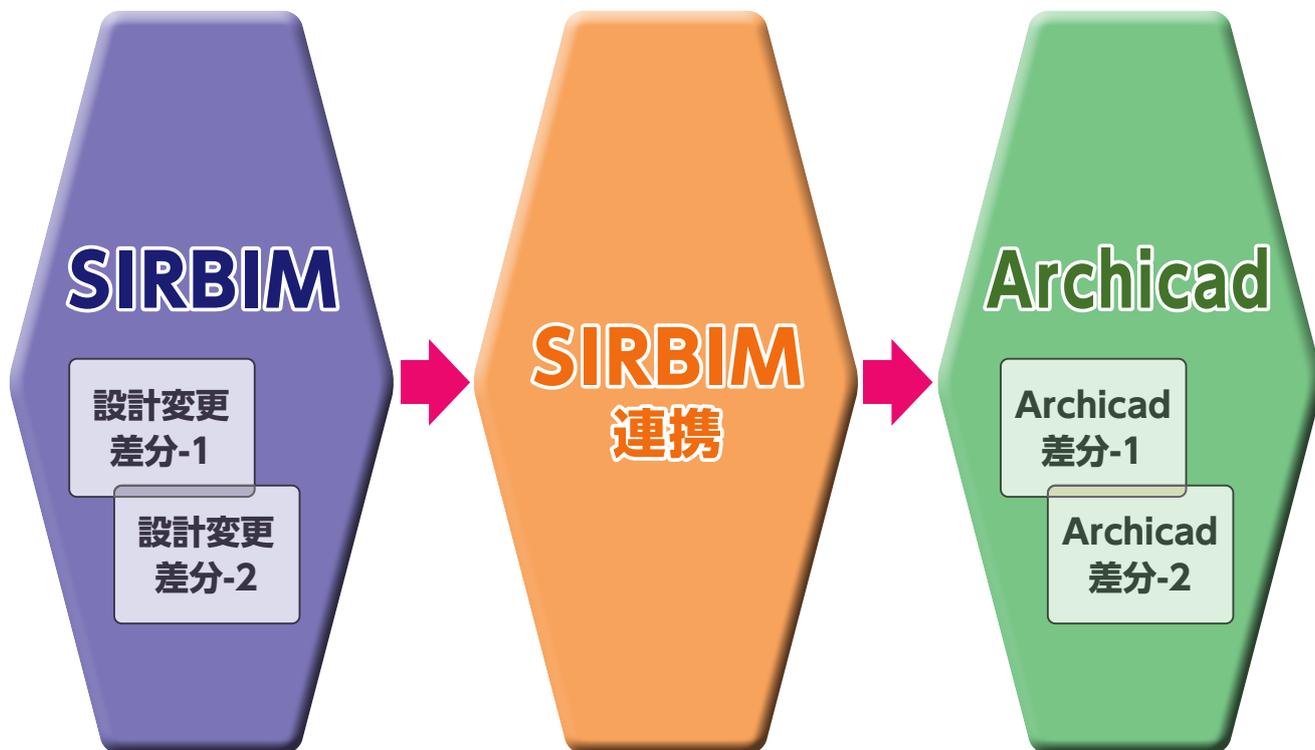
SIRBIMのGUIDを保持しつつ、構造躯体情報をArchicadへ連携
初期変換のGUIDを利用してSIRBIM ⇒ Archicadへ差分インポート

差分インポートオプションによる設計変更への対応イメージ



SIRBIM連携 for Archicad

SIRBIM連携 for Archicad 概要



変換可能な部材

- 躯体モデル
杭、基礎、柱、CFT柱、基礎柱、間柱、大梁、小梁、壁、壁開口、RCスラブ、鉄骨ブレース

製品構成

- SIRBIM一括インポート (標準搭載)
SIRBIMデータを使用してSIRBIM→Archicadモデルへの変換を行うことができます。
- ★ オプション
▷ SIRBIM差分インポート
一括インポートしたArchicadデータと設計変更差分情報を含むSIRBIMデータを3DViewerで比較し、差分として認識した情報から選択した差分情報を書きインポートすることができます。

変換可能な部材属性

- コンクリート強度 (Fc)
- 鉄筋径・本数、鉄筋材料、鉄筋かぶり厚
- 鋼材種、鉄骨柱・梁継手情報 (プレート、ボルト)

動作環境

- OS (64bit): Windows 10、Windows 11
※いずれも最新バージョン適用済
 - その他 : Archicadの動作環境に準じる
 - 認証方式 : ネットワーク認証
- ※対応Archicad/バージョンについては、お問い合わせください。

お問い合わせは



株式会社 ソフトウェアセンター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル6F
TEL (03) 3866-2095 (代表)・FAX (03) 3861-0449
<https://www.scinc.co.jp/>

※本カタログの記載内容は、予告なく変更する場合があります。 2024.06



▲ 製品情報